

JASARA

Japan Alternative Funding Stabilization and Reformation Act

債権流動化産業分野の安全保障と改革



THE JACMO

SETTLEMENT CONFERENCE COURT



債権流動化産業分野の安全保障と構造改革を実現する
Japan Liquidation of Commercial Claims System Appropriate Conduct Supervise Association
一般
社団法人 全国中小企業商事取引債権流動化事業適正運営監視機構

団体告示



一般社団法人全国中小企業商事取引債権流動化事業適正運営監視機構/JLCCAは、
統一章程JASARAに準拠して債権による資金融通事業を実施できる事業者を認証会員組織し、
債権回収を訴訟手続きを経由せずに回収を希望する債権者、
債権譲渡による金融に代わる資金調達を希望する事業者、
債務不履行に陥った債務者の救済及び再生
のための透明なファクタリング/サービシング産業の適正な運営を監視しています。

JASARA告示



日本国内における債権等を融通手段とする新たな資金調達方法を基幹産業化するための産業構造の安全保障及び改革の促進に関する章程

(略称) 日本商事債権資金化安全保障改革章程

Japan Alternative Funding Stabilization and Reformation Act /JASARA

JASARA PROTOCOL



1.債権譲渡型資金融通制度

2.債務引受人保証型債権保全制度

JASARA PROTOCOL # 1



債権譲渡型資金融通制度

JASARA PROTOCOL

債権譲渡型資金融通制度の特長

★★★★★

★ 統一手数料率の
適用で透明化

★ 譲渡債権の債務者
との和解合意前置
主義を適用

★ 買収事業者と債務
者との回収訴訟リ
スク排除のための
保障制度を適用



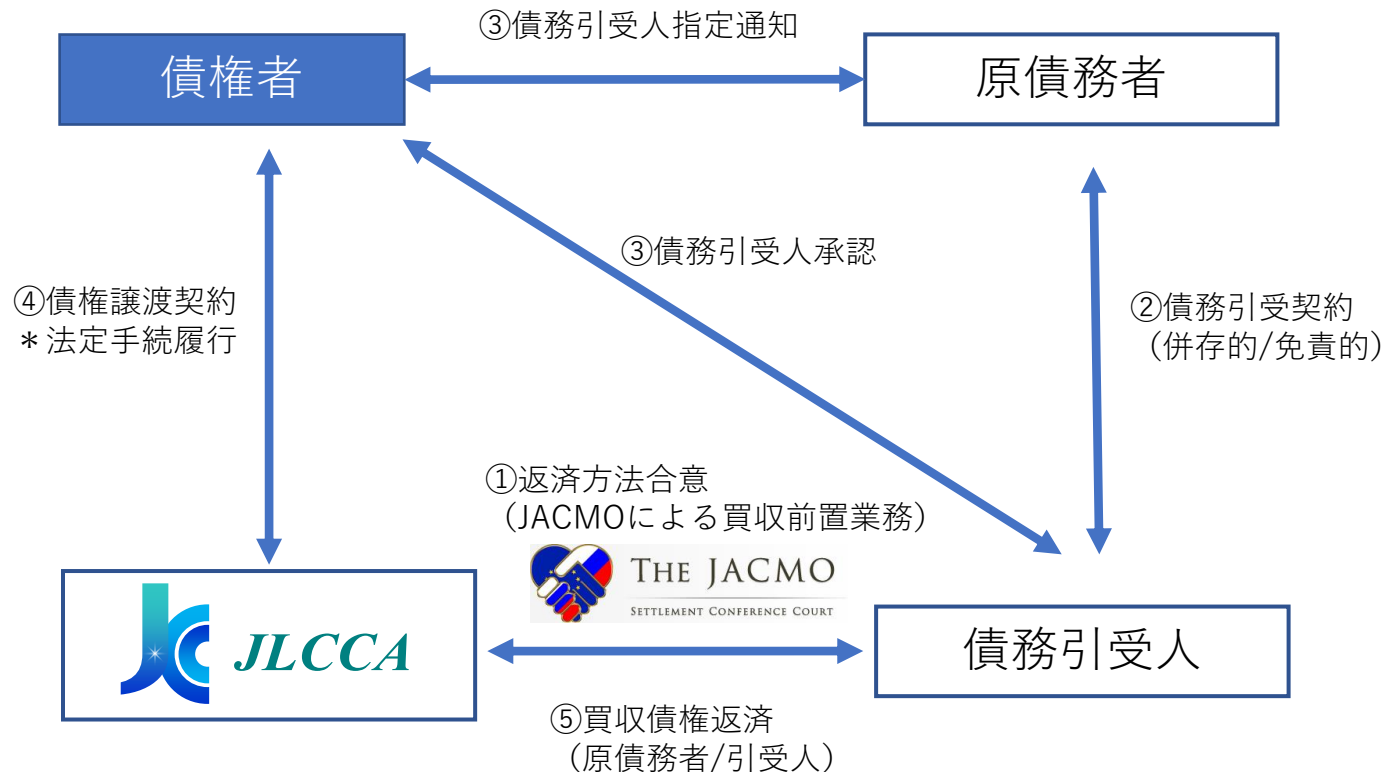
債権回収経費比較



区 分	訴訟手続利用	JASARA制度利用
弁 護 士 費 用 等	50%～	-
訴 訟 費 用 等	10%～	-
訴 訟 手 続 日 当 費 用 等	*	
J A S A R A 制 度 利 用 賦 課 金	-	30～15%
買 収 前 置 業 務 賦 課 金		10万～30万（按分）

JASARA FACTARING PROTOCOL

【# 1.債務引受型ファクタリング】



対象

- 1.一般債権
- 2.債務引受人（併存的/免責的）を見込める場合

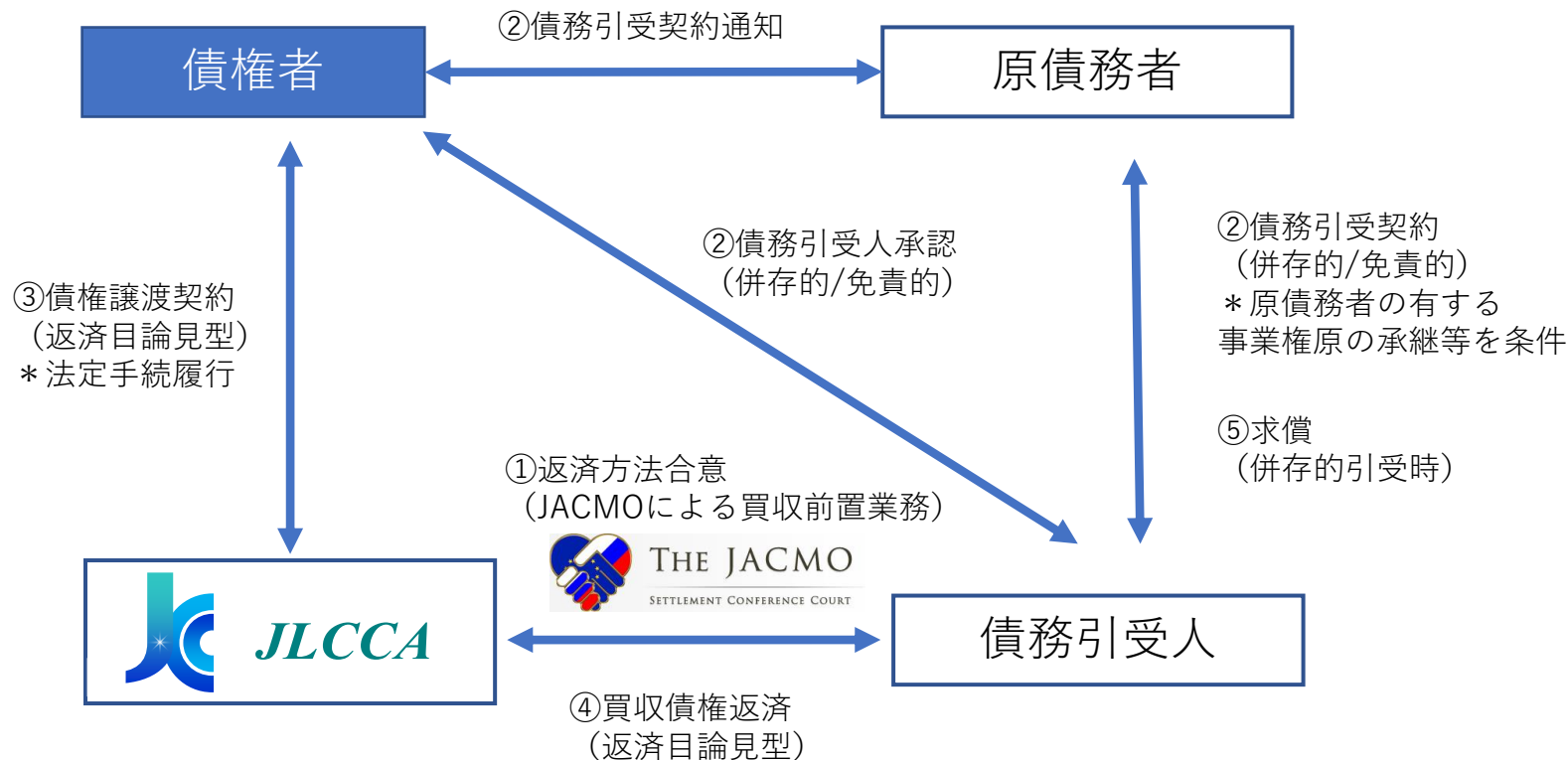
【前置業務】

原債務者、債務引受人との買収債権の返済方法に関する合意方法をJACMOが審尋。

* JACMOが指定する条件による引受、返済合意が不能な債務引受者との対象債権である場合、買収実行を却下されます。

JASARA FACTARING PROTOCOL

【#2.債務者事業譲渡型ファクタリング】



対象

- 1.債務者事業による債権が発生している場合
- 2.債務者事業を債務引受人に委託遂行させ、事業成果収益を見込める場合

【前置業務】

債務引受契約、引受人による買収債権の返済方法に関する合意方法をJACMOが審尋。
* JACMOが指定する条件による引受、返済合意が不能な債務引受者との対象債権である場合、買収実行を却下されます。

対象債権による資金融通までの流れ



権原疎明

申込

資金融通の対象となる債権（以下対象債権という）の請求権原を疎明する契約関係書類を提示

審査

事務局へ以下の書類を送付してください。

債権譲受のための申込必要書類

①審査申請書（様式第1号）

②請求権原疎明資料

債務者審尋

【債務者前置業務】

対象債権の債務者との、譲受後の弁済計画（弁済方法、JLCCA債務引受保障制度等）について審尋し、裁判外和解仲介機構であるJACMOにより返済和解合意書を制定、署名捺印

弁済和解合意

【債権者前置業務】

和解合意書確定時に、債権譲渡、債務引受に関する契約、法定通知を指揮し、民法要件を具備

買収実行

* JACMOが指定する和解条件による返済合意が不能な債務者との対象債権である場合、買収実行を却下されます。

債権譲渡型資金融通制度利用賦課金



債権額（賦課標準）	料率（％）	買収前置業務賦課金 （当事者按分）
500万未満	30	10万
500万を超え1000万未満の部分	150万 + 15	15万
1000万を超え3000万未満（上限）	225万 + 10	30万
所管	JLCCA	JACMO

* 買収前置業務は、和解仲介機構であるJACMOが受託します。

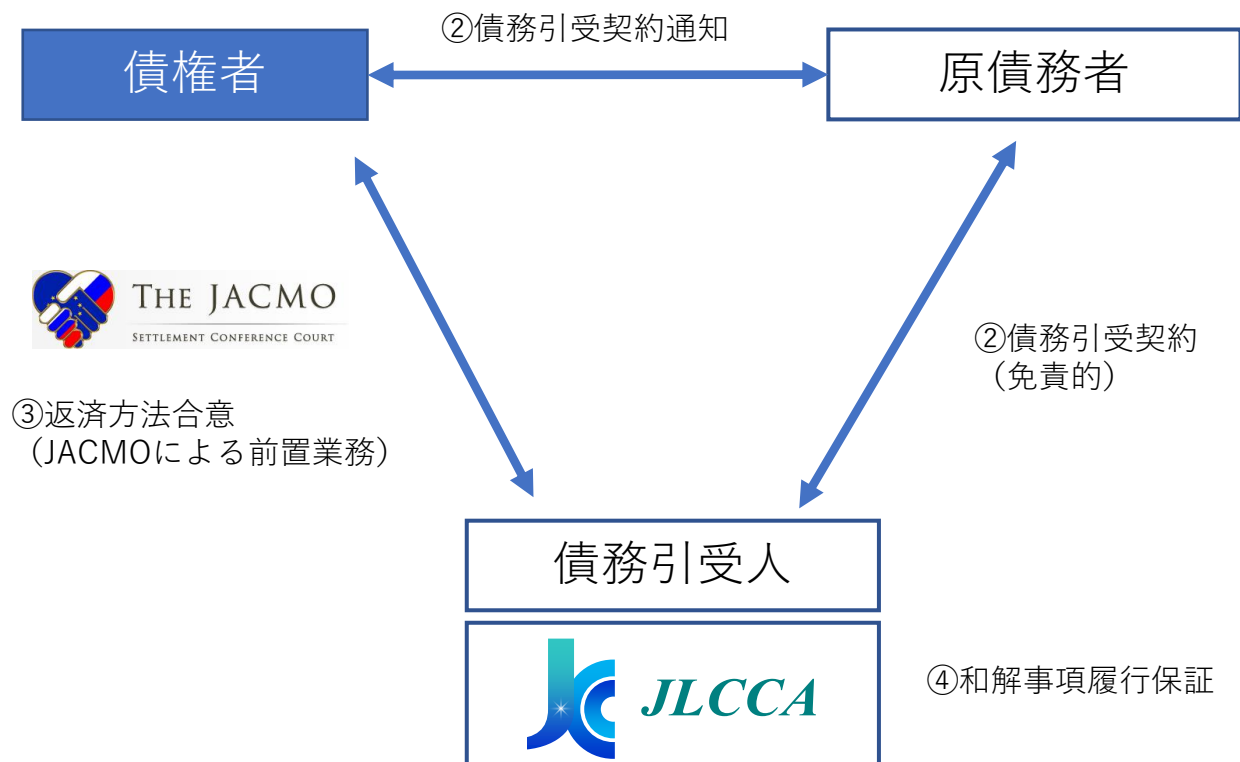
JASARA PROTOCOL # 2



債務引受人保証型債権保全制度

JASARA FACTARING PROTOCOL

【# 3.免責的債務引受人保証型】



対象

- 1.原債務者が債務引受人に債権を有する場合
- 2.債務引受人が原債務者への返済義務の履行を、原債務者の債権者へ履行することを約定できる場合

【JACMO前置業務】

債務引受契約に基づき、債権者と、債務引受人による引受債務の返済方法に関する合意方法をJACMOが審尋。

* JACMOが指定する条件による引受、返済合意が不能な債務引受者との対象債権である場合、履行保証受託を却下されます。

対象債権による引受保証までの流れ



権原疎明

申込

資金融通の対象となる債権（以下対象債権という）の請求権原を疎明する契約関係書類を提示

審査

事務局へ以下の書類を送付してください。

債務引受人保証のための申込必要書類

①審査申請書（様式第1号）

②請求権原疎明資料

債務者等審尋

【債務者前置業務】

対象債権の債務者からの債務引受人の弁済計画（弁済方法、JLCCA債務引受保障制度等）について審尋し、裁判外和解仲介機構であるJACMOにより返済和解合意書を制定、署名捺印

弁済和解合意

【債権者前置業務】

和解合意書確定時に、債務引受に関する契約、法定通知を指揮し、民法要件を具備

保証実行

* JACMOが指定する和解条件による返済合意が不能な債務引受人への対象債権である場合、保証実行を却下されます。

債務引受人保証型債権保全制度利用賦課金



債権額（賦課標準）	料率（％）	買収前置業務賦課金 （当事者按分）
500万未満	10	10万
500万を超え1000万未満の部分	50万＋10	15万
1000万を超え3000万未満（上限）	100万＋10	30万
所管	JLCCA	JACMO
* JLCCAによる引受人保証の前置業務は、和解仲介機構であるJACMOが受託します。		



債権流動化産業分野の安全保障と構造改革を実現する
Japan Liquidation of Commercial Claims System Appropriate Conduct Supervise Association
一般
社団法人 全国中小企業商事取引債権流動化事業適正運営監視機構

